

体育理論 1 「オリンピックとは、フェアプレー①」

対象：中学 1 年生 40 または 41 名

本時の位置：3 時間中の 1 時間目

授業の目標：

- ① オリンピックとは何か概要を学び、その理念や価値、歴史について考えることができるようになる。
- ② フェアプレーの精神とは何かについて学び、なぜ称えられるのかを考える。

段階	学習内容・活動	指導上の留意点
導入 I	<p>附属中学生（2 年生）の事前アンケート結果から</p> <p>1 位：<u>オリンピックとフェアプレー（1 時間目）</u></p> <p>2 位：<u>古代オリンピック(3 時間目)</u></p> <p>3 位：パフォーマンスを支える科学</p> <p>4 位：<u>日本とオリンピック(2 時間目)</u></p> <p>5 位：パラリンピックの歩み</p>	<p>本単元の学習内容を簡潔に説明する。</p> <p>◆オリンピックの理念(オリンピズム)と歴史</p> <p>◆オリンピックに関連した文化や社会問題などに関する</p> <p>◆オリンピックの精神や価値について</p>
導入 II	<p><オリンピックシンボル></p> <p>◆オリンピックシンボルを想像して描く</p> <p>◆正解から色や組み合わせ、5 つの大陸など理解する 「世界はひとつにつながっている」</p>	<p>◆シンボルの色や組み合わせなど、その意味について考え、オリンピックの意味を考えさせる。</p>
展開 I	<p><正式名称、オリンピアド、競技種目数・競技開催条件></p> <p>◆夏の大会：オリンピアド競技大会</p> <p>◆冬の大会：オリンピック冬季競技大会</p> <p>◆オリンピアドについて</p> <p>古代オリンピック時代の大会から次の大会までの期間 ⇒4 年に 1 回</p> <p>◆どんな競技が行われているか。p.11</p> <p>夏季・冬季の種目について、種目の決定、競技の採用の基準</p>	<p>◆オリンピック学習読本 p.50-51</p> <p>これまでの近代オリンピックの歩みについて触れる。開催年・開催地・社会の出来事など。</p> <p>◆名称、開催地(都市名)</p> <p>実際に行われている競技種目やこれまでに活躍した日本人選手などについても紹介する。</p>
展開 II	<p><オリンピズム・オリンピックムーブメント・オリンピックモットー></p> <p>◆オリンピック憲章 オリンピズムの根本原則から学ぶ</p> <p>◆オリンピックムーブメント その目的に関わって恒久的に行われるすべての活動</p> <p>◆オリンピックムーブメントの大志 クーベルタン『より速く』『より高く』『より強く』 p.16</p>	<p>◆オリンピックの理念を理解する。p.48</p> <p>◆オリンピック・ムーブメントにはどのようなものがあるか、考えさせる。p.14-16</p> <p>◆より高いパフォーマンスを通して、人間の完成に向けて永久に励む(努力する)こと。</p> <p>◆クーベルタン手書きの五輪とオリンピックモットーを映像で示す。</p>
展開 III	<p><フェアプレーとは Part1></p> <p>オリンピズムの一つであるフェアプレーとは何かを学ぶ。</p> <p>広辞苑第六版</p> <p>(1) 運動競技で正々堂々たる振る舞い</p> <p>(2) 公明正大な行為・態度</p> <p>『相手』『仲間』『審判』『役員』『観衆』を尊重すること。</p> <p>具体的な事例を一つ紹介 ビデオ視聴</p>	<p>◆フェアプレーとはどんなプレーか、なぜ称えられるのか。オリンピックとフェアプレーを関連付けて考えさせる。</p> <p>◆ロサンゼルスオリンピック柔道無差別級決勝戦（山下選手 VS ラシュワン選手）をビデオ視聴する。</p>
まとめ	<p>本時の学習を振り返り、学習成果を確認する。次回予告。</p>	<p>フェアプレーPart2 から</p>